

## 入試情報

入 試 日	願 書 提 出	合 格 発 表	内 申 点 計 算 方 法
<p>■特色選抜: 2/22(月)、23(火)</p> <p>■一般選抜: 3/14(月)</p>	<p>2/15(月)~16(火)</p> <p>3/4(金)~8(火)</p>	<p>2/26(金)</p> <p>3/17(木)</p>	<p>2年生の後期(3学期)+3年生の後期×2</p> <p>(45+45×2=135点満点)</p>

教育のプロ  
トライさん



## 傾向

奈良県の一般選抜入試は内申点が135点満点に対して、学科試験が250点満点である。したがって、内申点が良くなくても、入試本番の点数によって、逆転合格できる可能性があります。奈良県の数学は毎年難しいものの、他の4教科は平易なので、この4教科で高得点を取れば合格に近づきます。特色選抜入試は内申点135点満点に対して学科試験は原則3教科120点なので、内申点をしっかりとっている必要があります。

学科試験で結果を出すためには、奈良県高校入試問題の傾向をつかみ、その対策を立て、無駄のない計画を立てる必要があります。

## 科目別対策

### 英 語

- リスニングは、絵や図表を選ぶ問題形式に慣れておこう。
- 空欄補充、英問英答が頻出なので、しっかり対策をしよう。
- 英作文は、25語程度で意見を書く練習を繰り返すことが大切。
- 長文読解は、大意をつかみながら速読できるようにしておこう。

### 数 学

- 第1問の計算問題は得点源となるので、速く正確に解く練習が大切。
- 図形の証明問題は、頻出かつ配点が高いので、必ず対策をしよう。
- 第2問の関数は難易度が高い傾向で、高得点獲得には対策が必須。
- 全文記述の問題が出題されるため、正確な知識をつけておこう。

### 国 語

- 記述問題が多いので、資料を読み取り記述する力をつけよう。
- 漢字や慣用句は、基本的な問題が多いので確実に得点すること。
- 古文は、中世~近世が出やすいので多くの文章にふれておこう。
- 過去問で、資料を読み解く力、情報を整理する力を身につけよう。

### 理 科

- 各分野からバランスよく出されるのでまんべんなく対策しよう。
- 重要語句は意味を理解して、書けるようにしておくことが大切。
- 実験観察の問題が多いので、実験方法や結果を確認しておこう。
- 丸暗記ではなく、過程や根拠を理解しながら学習を進めること。

### 社 会

- 大半は選択問題だが、公民は記述問題が頻出なので対策が必須。
- 文末語句と文字数の条件に沿って記述する練習を重ねよう。
- 日頃から、資料を読み解く練習を重ねておくことが大切。
- 時事問題対策だけでなく、奈良に関する知識もつけておこう。